

和やかに総会開く

若い会員が多数参加

岡山観一同窓会本年度総会・懇親会は6月23日、岡山駅前サンビーチ岡山で開かれ、43人(うち来賓7人)が参加。本年度事業で青春会(ミニ懇親会)、ゴルフコンペ、史跡巡りの開催などを決めた後、役員改選で名誉顧問に松浦良行さん、新理事に大喜多寛さんを選任しました。今回の参加者は平成卒業の若い会員が10人と多く、初参加の人も懇親会に移るとすぐに打ち解け、あちこちで歓談の輪が広がっていました。

佐川弘治郎会長の挨拶で開会。来賓を代表して三宅昭二観一高同窓会長、多田幸平校長、森川和則京阪神支部副幹事長が登壇し、「新体育館の緞帳贈呈にご協力をいただき、ありがとうございます」とうかがいました。岡山支部は活発に活動されており敬意を表します(三宅会長)「今年も文科省のスーパースイェンス事業に指定されたほか、棒高跳びで男女とも全国制覇を成し遂げるなど、生徒は成長し、教師の指導力も高まっています」(多田校長)「京阪神支部の総会の出席者は多いが、平成卒は1、2人。岡山支部が羨ましい(森川副幹事長)などと述べられました。

他の来賓の方は、観一高同窓会の藤村育雄副会長、片山葉子

副会長、徳善久人本部事務局長、田中英昭事務局次長です。



記念撮影Ⅱ写真上Ⅱの後、事務局から提案された前年度事業報告、本年度事業計画、役員改選を承認。観音寺市作成のビデオ「わが青春の観音寺」を観賞しました。



ふるさとの映像を観る



高らかに校歌を歌う

《久々に師弟ご対面》

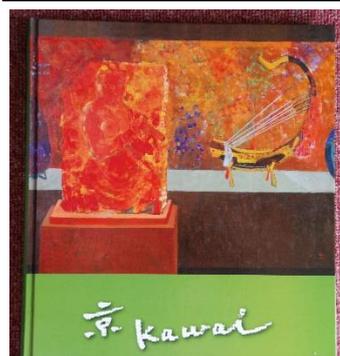
懇親会に移り、石井成毅顧問の音頭で乾杯したあと、前川宗正会員(仁尾町)の軽妙な司会で進行しました。多田校長、徳善事務局長の教え子も多数参加しており、師弟が久しぶりのご対面。それぞれ当時のエピソードなどが披露されると各所で笑いが弾け、和やかな雰囲気。参加者がテーブルを巡って杯を交わす中、カラオケで熱唱する会員も。にぎやかな宴も予定の時間を過ぎるころ、声高らかに観一校歌を斉唱し、久保恭

宏副会長の閉会挨拶で開きとなりました。今年も山陽新聞ちまた欄の「集い」に、この日の記念写真を送りました。9月以降に紙面に掲載される予定です。

河合京子さんが

画集出版

岡山観一会顧問で日展作家の河合京子さん(岡山市南区・昭和35卒)が今年2月、「河合京子画集」を出版されました。小学3年生から観一1年生まで観音寺市在住の画家門脇俊一氏の「日曜画塾」に通い、結婚後も画筆を取って描き続けた作品を整理し、これまでの創作活動の集大成としたものです。



「河合京子画集」表紙

油絵、素描103点、子ども時代の作品25点を収録。大胆な色彩と筆致で風景、静物、人

物を描き、郷里の有明浜に材を取った「夕日と老松」「老松林」や、日展出品の中心となつた「ガラス工房」の作品も多数掲載されています。

- ★ 350部印刷
- ★ 一部3,000円
- ★ 問い合わせ 河合さん ☎ 086-262-1747

平成30年度事業計画

- ☆ 会報「観一会だより」7号 発行 8月上旬
- ☆ ゴルフコンペ 10月27日(土)
- ☆ 青春会(ミニ懇親会) 11月
- ☆ 役員会 31年3月上旬
- ☆ 史跡巡り 3月下旬

◎観一会の仲間とゴルフを楽しみませんか

日時：平成30年10月27日(土)
9:00集合 9:45スタート
場所：新岡山ゴルフクラブ
岡山市北区長野622-78
Tel 086-294-2468
問い合わせ 090-7996-7762<滝本清文>
費用：プレイ費 11,000円+参加費 1,000円
(新岡さんから割引とドリンクの心遣いを頂いています)

倉敷児島地区を散策

旧野崎家やジーンズ通

第6回春の史跡巡りを3月4日に行い、倉敷市の児島エリアを訪れました。旧野崎家、ジーンズストリート、下津井と歩き、鷲羽山から今年開通30周年の瀬戸大橋を見学。今年も観音寺から来てくれた元地歴部OBを含め、会員、家族19人が参加しました。

初めに訪ねた国指定重要文化財「旧野崎家住宅」は、野崎

武左衛門が製塩業と新田開発で財を成し、天保から嘉永年間に築いた民家です。敷地面積3千坪、建物は床面積約1千坪で、本瓦葺き主屋や威風堂々の土蔵群があります。中に入ると枯山水の庭園や茶室など創建時



旧野崎家で説明を聴く参加者

のまま保存されています。

2月下旬から3月上旬にかけて、野崎家では岡山藩主池田

ジーンズ通を散策



家との深い交流をうかがわせる享保雛など貴重な雛人形が展示され、隣の追暇堂でも百畳敷に1000体のお雛様が期間限定で展示されていました。近年、児島は国産ジーンズ発祥の地として脚光を浴びており、その中心の「ジーンズストリート」を物色しながら歩き、購入した人もいました。その後、車に分乗し、北前船で賑わった港町下津井へ移動。当時の商家の風景や北前船を見学し、「むかし下津井回船問

屋」で海鮮ランチを食べました。また車で鷲羽山ビジターセンターへ上り、春がすみの瀬戸大橋をバックに全員で記念写真を撮った後、現地にて解散しました。

史跡巡りは毎年3月に実施しています。ご家族の参加も大歓迎です。

問い合わせは事務局：小出ま
で (080-3057-8785 koide-
hirochan@heart.ocn.ne.jp)

新体育館の緞帳披露式

この度の観一体育館落成に伴い、同窓生の皆さんの寄付で贈られた緞帳「写真下」の披露式が平成29年12月10日に、生徒や卒業生など約150人の関係者が出席のもとに行われました。緞帳には田中岑さん（観一卒・洋画家）の作品「凧双つ」で、山の空に舞う二つの凧が力強く描かれています。

緞帳は縦4.5m、幅13m、重さ約300kgの重厚感あふれるもの。同窓会として、創立120周年（2020年度）の記念事業を前倒しで募金を行って寄贈したものです。



年に一度の青春会。常連の人、今回は都合がついた人、また、人事異動で古巣・岡山に帰り、久しぶりに参加した人等々、同郷の気安さからか、すぐに打ち解け、「日々のこと」「思うこと」など会話を弾ませ、楽しいひと時を過ごしました。

今年秋の青春会には新しい参加者を心よりお待ちしております。



青春会《ミニ懇親会》平成29年11月25日

平成30年度役員

<名誉顧問>

松浦 良行 (S. 19卒)

<顧問>

石井 成毅 (S. 31卒)

河合 京子 (S. 35卒)

片山 泰弘 (S. 36卒)

<会長>

佐川弘治郎 (S. 40卒)

<副会長>

久保 恭宏 (S. 33卒)

若林みどり (S. 39卒)

尾崎 敏文 (S. 55卒)

<理事>

小西 康夫 (S. 41卒)

大喜多 寛 (S. 41卒)

富田 信秀 (S. 43卒)

高畑 富子 (S. 43卒)

高橋 誠 (S. 45卒)

永田 伸一 (S. 45卒)

秋山 博正 (S. 51卒)

尾崎 美樹 (S. 55卒)

西宇 建雄 (S. 59卒)

吉田 卓央 (H. 元 卒)

<事務局>

滝本 清文 (S. 40卒)

小出 博 (S. 43卒)